

「木更津港長期構想（案）」に対する意見と県の考え方

千葉県県土整備部港湾課企画班

- 1 パブリックコメント実施期間 令和6年10月15日(火)～11月15日(金)
- 2 意見提出者数（意見の延べ件数） 1人（11件）
- 3 提出された意見の概要と県の考え方

※提出された意見について、趣旨を損なわない範囲で要約させていただきました。

また、同内容の意見についてはまとめさせていただきました。

※複数の理由から意見が述べられている場合は、意見の概要を分けて掲載しています。

御意見の概要	県の考え方
(1) 取組施策について	
<p>木更津南部地区における岸壁について、富津地区への完成自動車集約後における、岸壁の必要性について、改訂に向けてしっかりと整理いただきたい。</p>	<p>岸壁の必要性については、港湾計画改訂時に向けて整理してまいります。</p>
<p>企業・利用者ニーズ・要望において「富津地区の SOLAS 区域を拡張してほしい」と意見がある一方で、別頁には「岸壁延長の不足に対応するための SOLAS 区域の拡張」とも記載があり、要請事項としては、「富津地区の SOLAS 区域を拡張」が正しいのではないかと。</p>	<p>「富津地区の SOLAS 区域を拡張」に修正を行いました。 取組施策のところでは「外貨貨物の取扱いにおいては、SOLAS 区域の拡張も検討しつつ、対応を進めていく」と追記しました。</p>
<p>企業・利用者ニーズ・要望において「水面貯木場をカーボンニュートラルに資する用地として活用」とあるが、対応はしないのか。</p>	<p>取組施策のところでは「社会要請や脱炭素化へ向けた取組を考慮した土地利用も視野に入れていく」と追記しました。</p>
<p>木更津港は、平成 23 年に国際バルク戦略港湾（鉄鉱石）に選定されたが、木更津港育成プログラムの第 1 段階（VLOC 満載対応、23m化）には未着手である。 長期構想においては、今後の木更津港君津地区における国際バルク戦略港湾の方向性を記載しては如何か。</p>	<p>関係者調整の上で、修正しないものとなりました。</p>

(2) 誤字脱字について

<p>概要版 7 ページで、「東京国際空港」→「羽田空港」に記載を統一すべき。 誤字：「～進め行きます」の修正。</p>	<p>ご指摘の箇所を修正いたしました。</p>
<p>概要 9 ページで、不要なスペースの削除 「～海水面上昇に 対して」</p>	
<p>本編 5 ページで、図タイトルが「令和 5 年」となっているが、「令和 4 年」の間違いではないか。</p>	
<p>本編 6 ページで、「公共貨物は・・・木更津港全体の約 7 5 %を占める木更津港の主要貨物となっています」という記載はおかしい。「公共貨物は全体の 4. 9 %であり、公共貨物のうち砂利・砂が 7 5 %を占めるもの」である。</p>	
<p>本編 11 ページで、「図 2-1-20」→「図 2-1-21」に修正ではないか。</p>	
<p>本編 29 ページで、「図 2-1-57 の」の出典名が不記載である。</p>	
<p>本編 69 ページで、「今後、港湾計画改定時には、…」→「今後、港湾計画改訂時には、…」に修正ではないか。</p>	